RF-MBE 法を用いた AIN/Si 基板上への規則配列 Eu 添加 GaN ナノコラムの成長 Fabrication of regularly arranged Eu-doped GaN nanocolumns on AlN/Si substrate grown by RF-MBE

豊橋技科大1,上智大2

○藤原慎二郎 4, 関口寬人 4, 助川睦 4, 玉井良和 4, 山根啓輔 4, 岡田浩 4, 岸野克巳 2, 若原昭浩 4 OS. Fujiwara¹, H.Sekiguchi¹, *, A. Sukegawa¹, Y. Tamai¹, K. Yamane¹, H. Okada¹, K. Kishino², and A. Wakahara¹

Toyohashi Tech¹, Sophia Univ.²

e-mail: fujiwara-s@int.ee.tut.ac.jp, sekiguchi@ee.tut.ac.jp

単一光子源は、量子情報通信用の光源として考えられており、単一量子ドットは1つの候補で あるが、室温で動作可能な単一光子源の実現は困難である^[1]。GaN/AlGaN ナノワイヤを用いるこ とで室温での単一光子放出が観察されているが、波長再現性や発光波長が紫外域であるといった 課題がある。^[2]そこで、我々は発光特性の環境温度耐性が高く、波長再現性が極めて高い Eu 添加 GaN (GaN:Eu)に着目している。GaN:Eu により単一光子源を実現するためには発光中心である Eu イオンの濃度を下げることが必要である。しかしながら、GaN 薄膜においては極低 Eu 濃度では 発光効率が低下しやすいことやイエロールミネッセンスと Eu イオンからの発光のスペクトルの 重なりが問題となる。そこで無転位性という特徴をもちイエロールミネッセンスが抑制されるナ ノコラム結晶を用いた手法を検討した[3]。また単一光子源実現に向けてはナノコラム1本での評 価が必要であるため選択成長を活用することを提案したが、これまで選択成長法で用いられる GaN 薄膜上への選択成長では薄膜からのイエロールミネッセンスが問題となる。そこで本研究で は、Fig.1 におけるコンセプト図のように、AIN/Si 基板上への規則配列 GaN:Eu ナノコラムの成長 を試みたので報告する。

Ti マスク選択成長法を用いて Si 基板上に規則配列 GaN ナノコラムを成長させた。Si 基板への 直接的な選択成長は難しいため AIN 薄膜が成膜された AIN/Si テンプレートを基板として用いた。 まずは Ti および SiO₂(10/20 nm)を EB 蒸着およびプラズマ化学気相成長法によって AIN/Si テンプ レート上に成膜した。その後、EB 描画とドライエッチングによりナノホールパターンを作製した。 そこに、RF-MBE 法で基板温度を 850℃で 240 分間 GaN ナノコラムを成長させた後、基板温度 610℃で 60 分間 GaN:Eu ナノコラムを成長させた。今回は、配列パターンなどによる Eu 取り込み 効率の影響が懸念されるため、Eu濃度の設計値を1×10²⁰cm-3と高めに設定した。

Fig.2 に HF 処理前後の AIN/Si 基板上 GaN ナノコラムの鳥瞰 SEM 像を示す。形状や周期の制御 が可能であり、HF 処理を行うことにより SiO2 層を剥離し、Ti 上に成長した自己形成ナノコラム を除去できることを確認した。Fig.3 に AIN/Si 基板上に成長させた GaN:Eu ナノコラムおよびリフ ァレンスとして GaN テンプレート上に作製した試料の室温 PL スペクトルを示す。どちらの試料 においても Eu イオンの 5Do-7F2の電子遷移に対応する 620nm での発光が得られた。また GaN テ ンプレート上では下地の GaN 薄膜を起因としたイエロールミネッセンスが観察されたが、AlN/Si 上にはイエローバンド発光が確認されなかった。この結果は単一光子源の実現に向けて Si 上 GaN:Eu ナノコラム結晶が有効な手段になりうることを示唆している。

[参考論文] [1] A. J. Bennett, et al., Appl. Phys. Lett. 86, 181102 (2005). [2] M. J. Holmes, et al., Nano Lett. 14, 982, 2014. [3] H. Sekiguchi, et al., J. Cryst. Growth 300, 259 (2007).



Fig.1 Schematic diagram of GaN:Eu nanocolumn on AlN/Si template



Fig.2 Bird's-eye view SEM images of GaN nanocolumns on AlN/Si template before and after HF process (Diameter/Period =360/4000 nm)

